

# くりっぶ (平成 26 年 11 月号) に掲載されました！！

## 第40回全国高等学校総合文化祭「2016ひろしま総文」 生徒実行委員が集結！

平成28年の夏、広島県で開催される高等学校文化祭最大の総合的な祭典「2016ひろしま総文」の企画・運営の中心となる生徒実行委員の第1期60名が結集し、7月に委嘱状が交付されました。

9月には生徒実行委員長・副委員長が決定するとともに、総務、総合開会式、パレード、広報デザイン、国際交流、記録編集の6つの委員会の委員長・副委員長が決定し、それぞれの委員会が大会の成功に向けて活動していきます。



委員長の意気込み

生徒実行委員長 平田みやび  
(県立広島商業高等学校 1年)

2016ひろしま総文生徒実行委員長になりました。平田みやびです。7月に「いばらき総文2014」の視察を行いました。高校生が計画したとは思えないほど壮大な文化祭で驚くばかりでした。でもそんな気持ちと同時に、「私たちの手で、ひろしま総文をどの文化祭よりも壮大で心から良かったと思えるものにする」としっかりと心に決めました。

広島のみんまで一緒に創り上げましょう！応援よろしくおねがいします。



## 第38回全国高等学校総合文化祭「いばらき総文2014」の視察に行ってきました 広島県生徒実行委員 視察レポート

広島県生徒実行委員が、「いばらき総文2014」(7月に茨城県で開催)を視察しました。2年後に広島県で開催するには、どのような企画・運営を行う必要があるか、何に注意が必要かなどを、自分自身で見て、心で感じるためです。生徒たちが視察を通して感じた意見や感想の一部を紹介します。



視察レポート

- ・スタッフの案内がしっかりしていて、頼りがいのある、感じの良い人ばかりだった。私たちも礼儀正しくして、お客さんに喜んでもらえるようにしたい。
- ・総合開会式会場で、係の生徒が気持ちの良いあいさつをしてくれ、広島でもあのようなあいさつができるようにしたい。
- ・来場者の案内をする人は、どんな質問でも答えられるようにしておく、外国人に質問されても大丈夫なように、簡単な英語は分かるようになっておく。
- ・2年間であんなにすごい開会式を作ることができる。2年後自分たちも、もっとすごい総合文化祭を創ってみたいと思いました。
- ・どんな総文祭にしたいかを忘れることなく、三本の矢のように他の仲間たちと協力して最高のものを創り上げていきたい。
- ・スタッフの皆さんはとても丁寧で、とにかくあいさつが元気で、その場の状況を見て自ら動いていた。